

KRC WEB REPORT

徒然想

童話「モモ」で有名な作家ミヒャエル・エンデが、このような言葉を遺しています。「私の見るところ、現代のお金もつ本来の問題は、お金自体が商品として売買されていることです。本来、等価代償であるべきお金が、それ自体が商品になったこと、これが決定的な問題です」と。世界の一部に富が集中し、それが遠因で貧困を生み出し続けている限り、消費経済最優先の社会に生きる私達はこうした課題と対峙していかざるを得ないのだろう、と思う次第です。

TECHNICAL TOPICS 今月の技術情報

第13回ITU世界電気通信/ICT指標シンポジウム(WTIS)参加報告 (クリエイティブ事業部 木本啓介)

国際電気通信連合 (ITU : International Telecommunication Union) が主催する「第13回ITU世界電気通信/ICT指標シンポジウム(WTIS: World Telecommunication/ICT Indicators Symposium)」が、2015年11月30日～12月2日の間、広島で開催されました。WTISは、年1回開催され、約80か国から、各国のICT担当大臣、ICT政策所管官庁の責任者、民間企業の最高経営責任者、統計の専門家等が参加するICT※に関する国際統計および情報社会の測定について議論する世界的なシンポジウムです。

このシンポジウムの主催者から、広島県の企業の代表として(株)計測リサーチコンサルタントが選定され、地元企業がプレゼンを行う「Meet the Industry」というプログラムにおいて、光学的計測技術を用いたインフラ構造物の点検・調査・監視手法や2015年7月に世界遺産登録された長崎県の軍艦島を対象とした「軍艦島プロジェクト」(Webレポート No.151)などについて紹介をさせていただきました。

ランチタイム中の発表だったため、はじめは半分以上が空席だったのですが、発表を始めると徐々に席が埋まり始め、各国の方々から当社の技術を紹介することができました。発表後には、イランやナミビアの方々から、UAV等を用いたインフラのモニタリング・文化財の保存活用について質問・相談を頂きました。途上国では、インフラ施設が充分整備されておらず、危険な箇所が多々あるとのことでした。今回、広島県を代表して世界の方々から当社の技術を紹介できたことは、大変に光栄なことです。このような機会を通じて、当社の技術が、世界のインフラ整備等へも僅かでも寄与できたら幸いです。

弊社のHPでも紹介しておりますので、ぜひあわせてご覧ください。<http://www.krcnet.co.jp/topics/topics94.html>

・総務省HPより http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin06_02000067.html

・WTIS HP <http://www.itu.int/en/ITU-D/Statistics/Pages/events/wtis2015/default.aspx>

※ICT(Information&Communication Technology) : 情報・通信に関する技術の総称。従来から使われている「IT (Information Technology)」に代わる言葉として使われている。

(株)計測リサーチコンサルタント HP: <http://www.krcnet.co.jp> Mail: krc@krcnet.co.jp 問合せ: <http://www.krcnet.co.jp/contact/contact.htm>



世界に向けて当社の技術を発表